KOMEHYO

2017年3月期
第3四半期 決算補足説明資料

2017年2月10日（金）
株式会社コメ兵
証券コード：2780（東証・名証二部）
IR戦略室 TEL（052）249-5366

【注記】
これらの情報は、現在入手可能な情報から株式会社コメ兵の経営者の判断に基づいて作成されております。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することはお控え下さいますようお願いいたします。
また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。
投資に関する決定は、皆様ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

KOME HYO

損益計算書概要

連　結 (百万円)	17.3 1Q	前年 同期比	17.3 2Q	前年 同期比	**17.3 3Q**	**前年 同期比**	**17.3 3Q累計**	**前年 同期比**
売 上 高	9,153	88.2%	9,815	92.9%	11,054	85.1%	30,023	88.5%
売上総利益	2,539	79.8%	2,565	86.4%	3,155	85.0%	8,260	83.8%
売上高 総利益率	27.7%	△3.0pt	26.1%	△2.0pt	28.5%	△0.1pt	27.5%	△1.6pt
販 管 費	2,595	104.3%	2,576	102.6%	2,573	94.3%	7,745	100.2%
営業利益又は 営業損失(△)	△55	－	△11	－	581	59.2%	514	24.1%
経常利益又は 経常損失(△)	△68	－	△19	－	587	60.3%	499	23.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△58	－	30	9.6%	108	16.5%	80	5.9%

※当第３四半期において「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損の兆候が認められた店舗等について、減損損失231百万円を含む特別損失322百万円を計上しております。

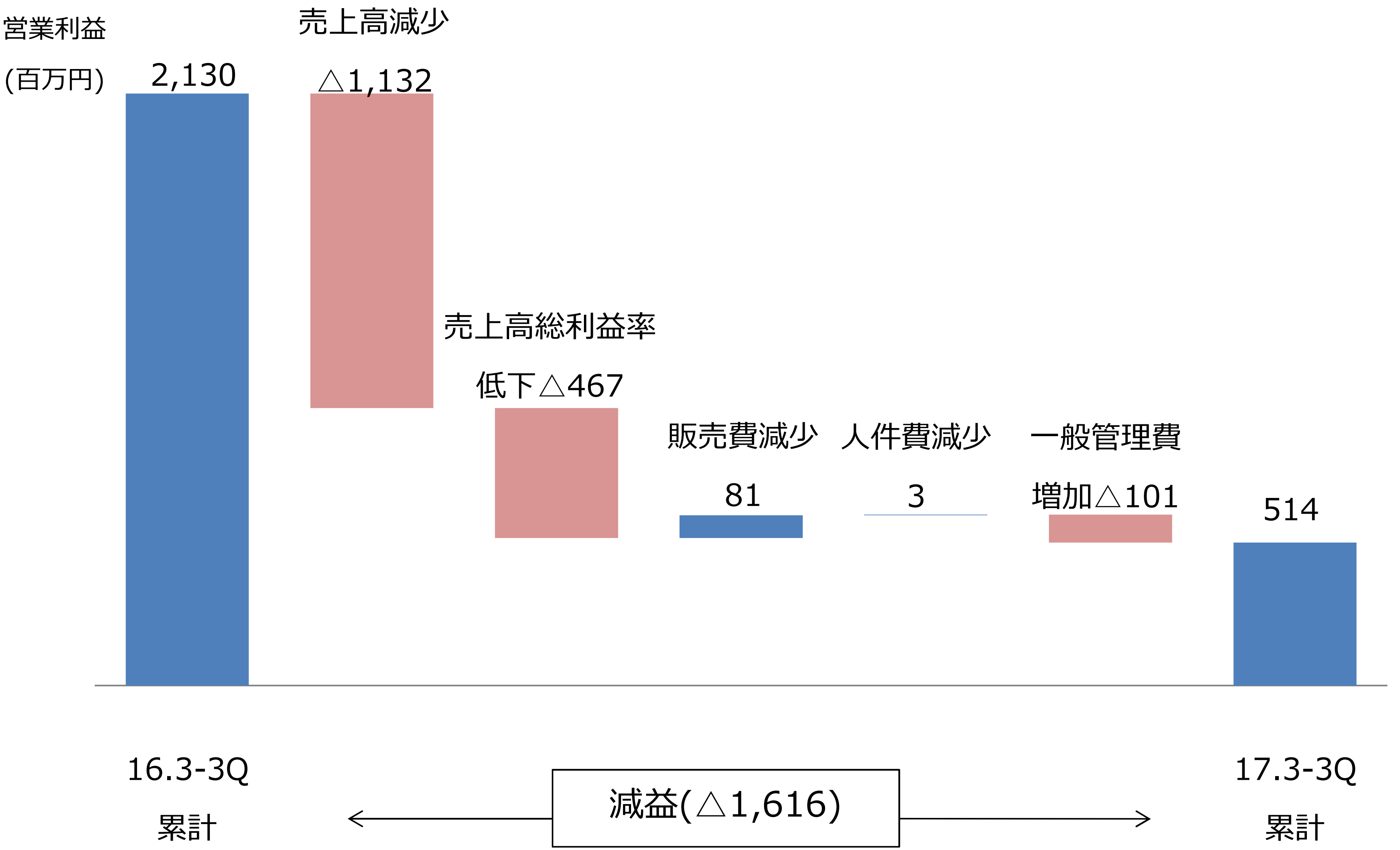
KOME HYO

損益計算書概要

単　体 (百万円)	17.3 1Q	前年 同期比	17.3 2Q	前年 同期比	**17.3 3Q**	**前年 同期比**	**17.3 3Q累計**	**前年 同期比**
売 上 高	8,052	86.9%	8,835	92.5%	9,079	83.2%	25,967	87.3%
売上総利益	2,154	78.2%	2,230	86.8%	2,500	83.5%	6,886	82.8%
売上高 総利益率	26.8%	△2.9pt	25.2%	△1.7pt	27.5%	+0.1pt	26.5%	△1.5pt
販 管 費	2,225	105.9%	2,251	105.5%	2,155	95.1%	6,632	102.0%
営業利益又は 営業損失(△)	△70	−	△21	−	345	47.5%	253	13.9%
経常利益又は 経常損失(△)	△77	−	△31	−	357	49.6%	248	13.7%
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	△57	−	24	8.4%	△41	−	△75	−

※当第３四半期において「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損の兆候が認められた店舗等について、減損損失231百万円を含む特別損失322百万円を計上しております。

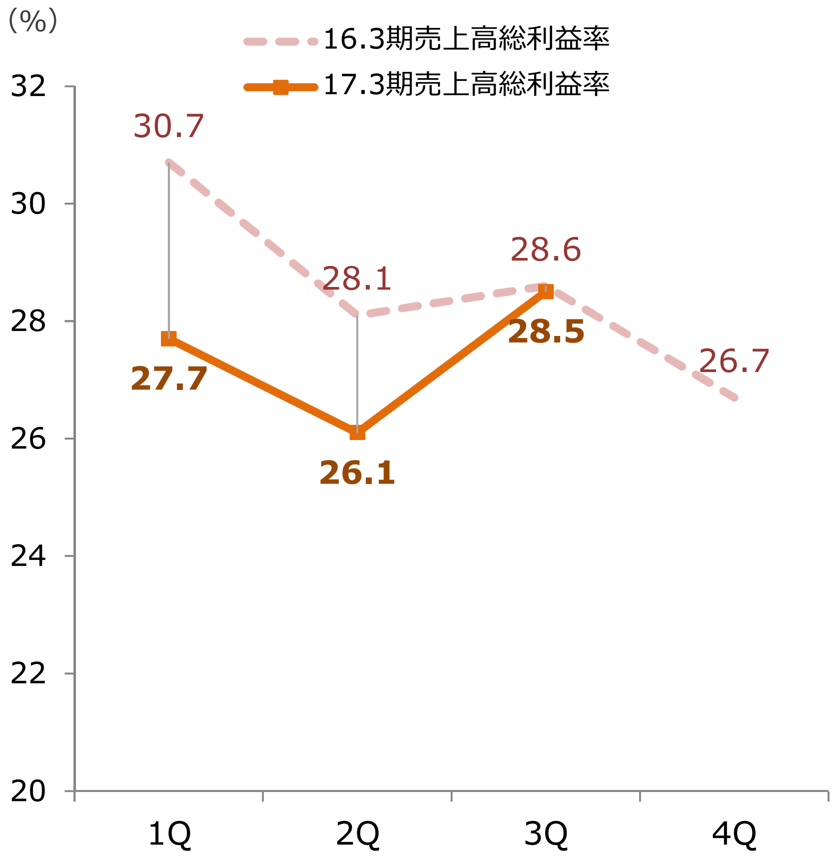
営業利益 増減要因（連結）


営業利益
(百万円)
2,130
売上高減少
△1,132
売上高総利益率
低下△467
販売費減少
81
人件費減少
3
一般管理費
増加△101
514
16.3-3Q
累計
減益(△1,616)
17.3-3Q
累計

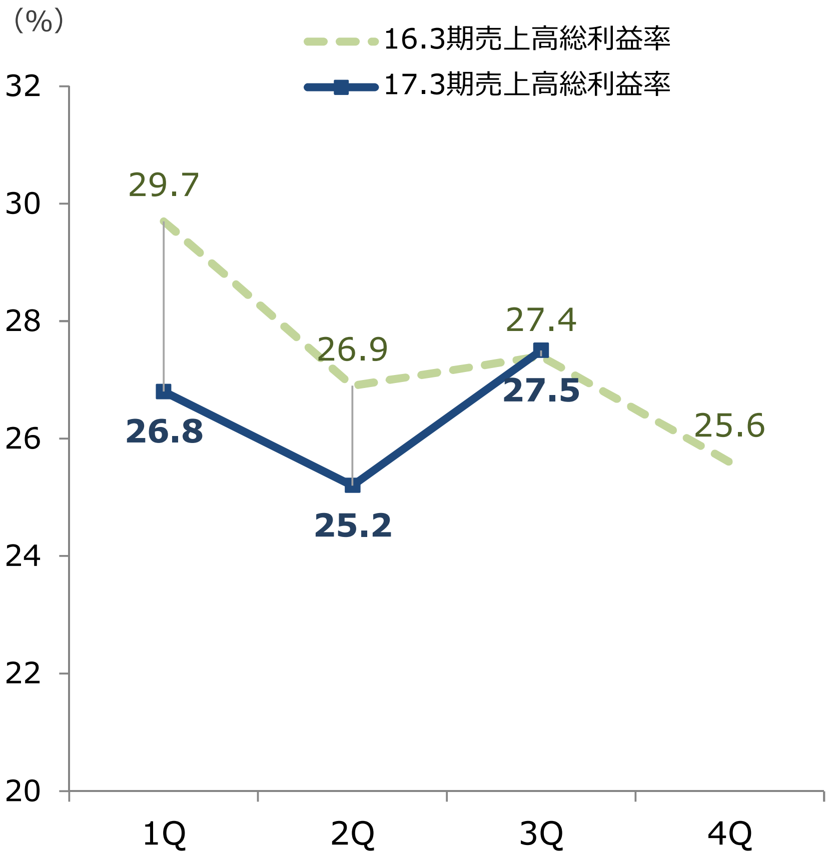
収益力の強化①

3Q売上高総利益率：ほぼ前年同期並みまで改善

連　結



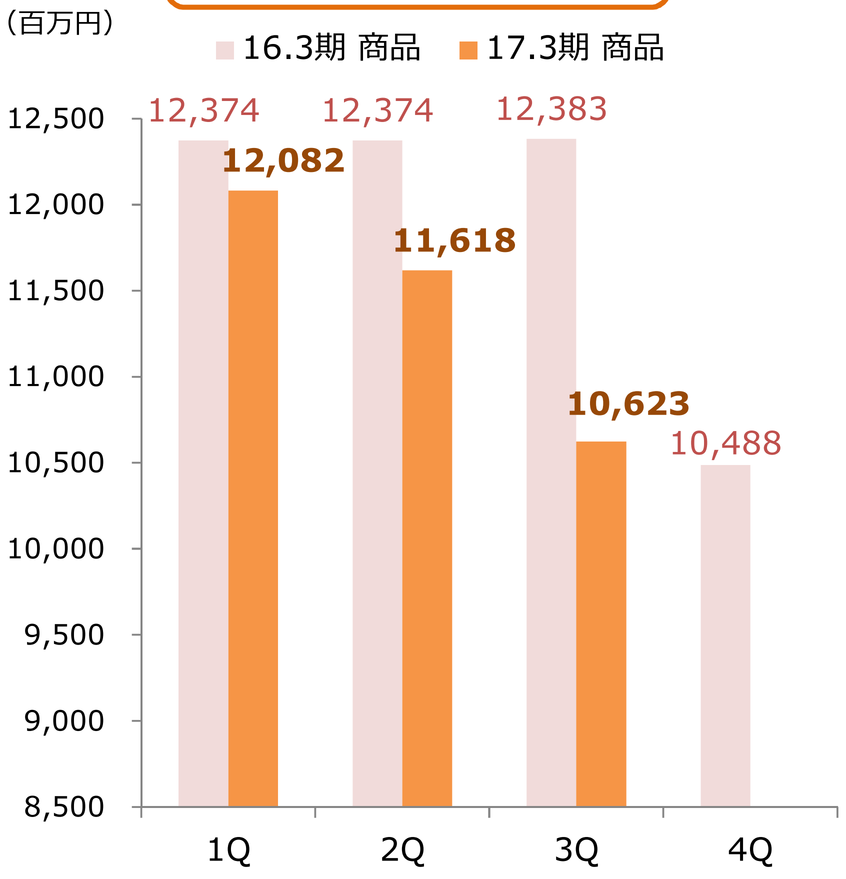
単　体



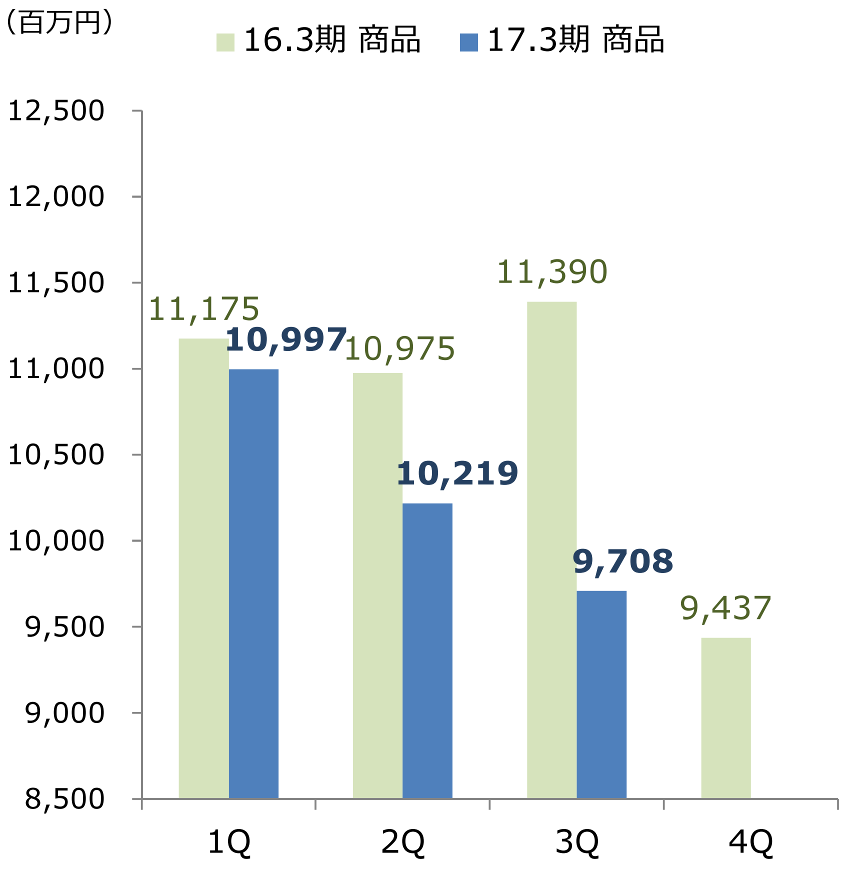
収益力の強化②

商品：滞留在庫等、課題在庫を中心に大幅圧縮

連　結



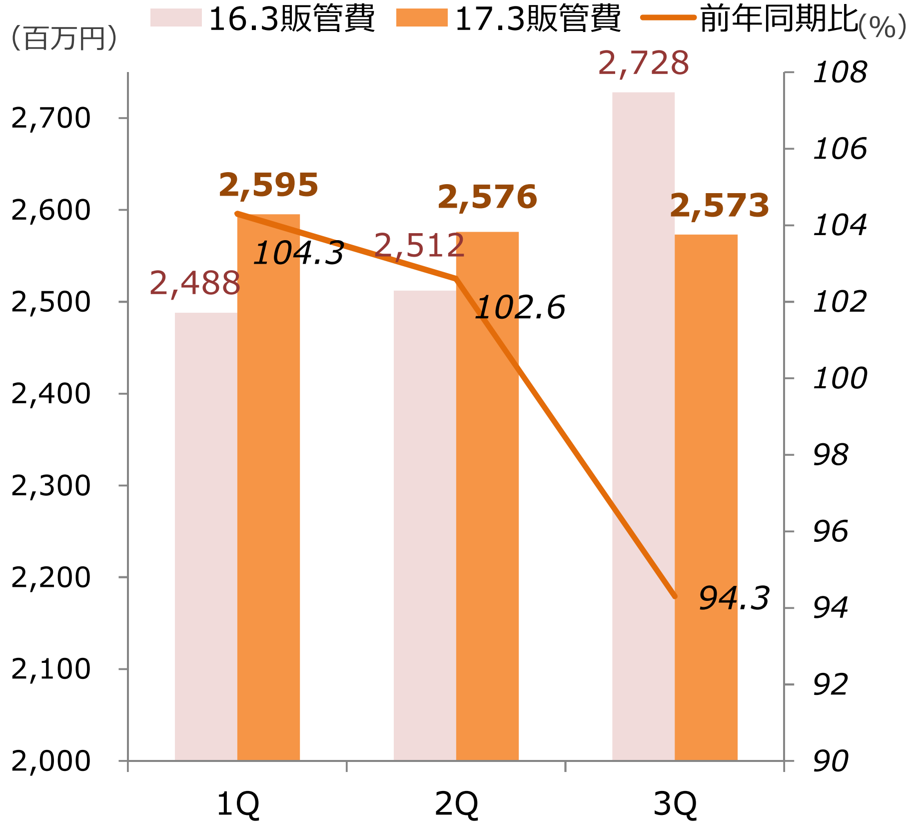
単　体



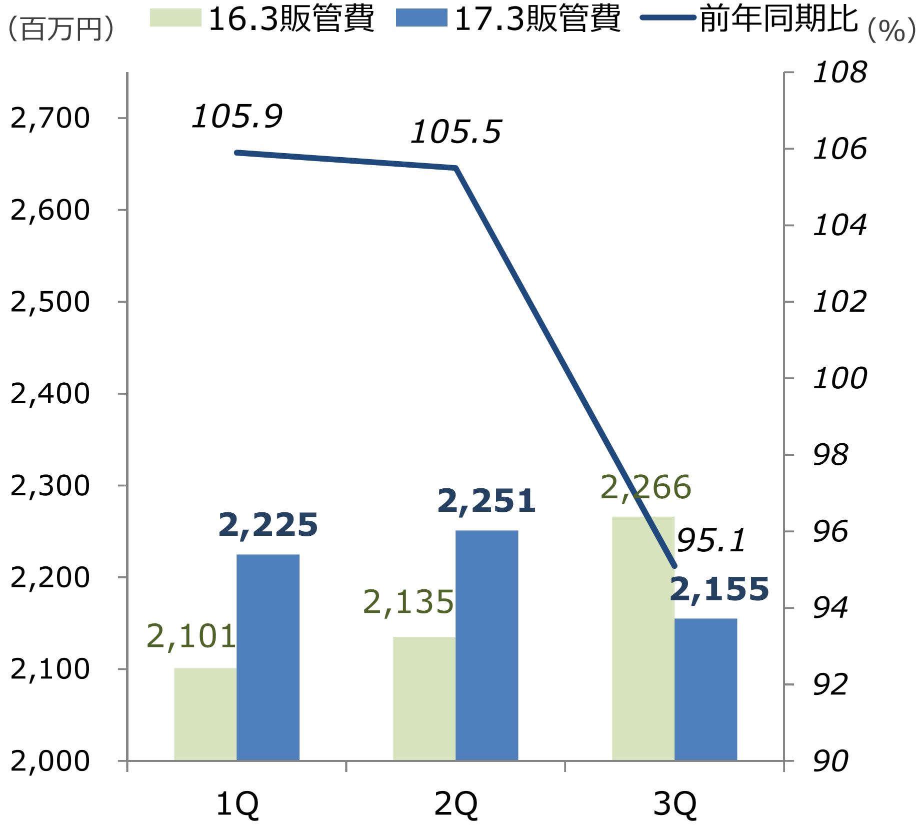
収益力の強化③

広告宣伝費、人件費等 販管費全般の抑制

連　結



単　体



KOME HYO

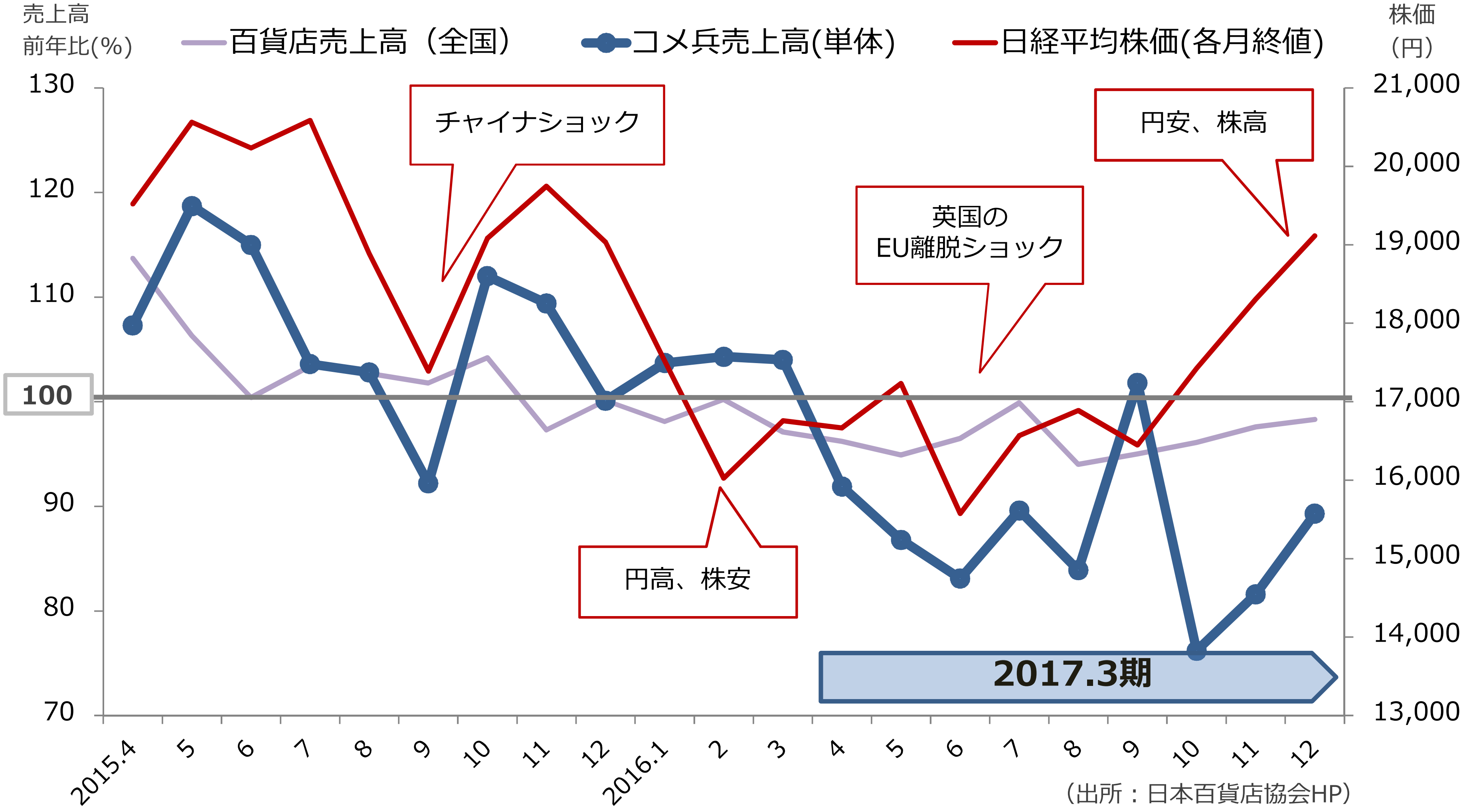
セグメント別

全セグメント　3Q営業利益プラス

	(百万円)	17.3 1Q	前年同期比	17.3 2Q	前年同期比	17.3 3Q	前年同期比	17.3 3Q累計	前年同期比
ブランド・ファッション	売上高	8,181	86.8%	8,947	92.1%	9,209	83.3%	26,338	87.2%
	営業利益又は営業損失(△)	△39	−	19	4.0%	402	51.9%	381	19.7%
	営業利益率	△0.5%	△7.8pt	0.2%	△4.7pt	4.4%	△2.6pt	1.4%	△5.0pt
タイヤ・ホイール	売上高	948	102.0%	843	102.4%	1,822	95.8%	3,614	98.9%
	営業利益又は営業損失(△)	△21	−	△38	−	173	85.9%	113	66.8%
	営業利益率	△2.3%	△2.2pt	△4.5%	△0.8pt	9.5%	△1.1pt	3.1%	△1.5pt
その他	売上高	34	103.8%	35	106.5%	33	105.4%	103	105.3%
	営業利益	5	73.7%	7	128.1%	6	108.8%	19	101.6%
	営業利益率	15.2%	△6.2pt	22.0%	+3.7pt	18.3%	+0.6pt	18.5%	△0.7pt

外部環境：景気動向

経済環境の大幅な変化により、消費動向は厳しい状況



（出所：日本百貨店協会HP）

KOME HYO

個人買取

全買取センターで「買取強化キャンペーン」を実施

個人買取額（百万円）	17.3 1Q	前年同期比	17.3 2Q	前年同期比	**17.3 3Q**	**前年同期比**	**17.3 3Q累計**	**前年同期比**
買取センター	4,067	86.7%	3,903	92.8%	3,967	83.0%	11,938	87.3%
宅配買取	222	97.9%	189	89.1%	188	72.7%	600	85.9%
合　　計	4,290	87.2%	4,093	92.6%	4,156	82.4%	12,539	87.2%

【買取強化キャンペーン】

月ごとに注力するべきブランドやアイテムを設定して、買取価格を優遇するキャンペーンを実施

オンライン販売

越境EC等「他社サイト」での販売が好調

販売額 （百万円）	17.3 3Q累計	前年 同期比
自社ＨＰ	1,168	82.5%
お取り寄せ	2,737	96.3%
他社サイト	638	115.9%
合　　計	4,544	94.5%

自社HP
　komehyo.jpページ内で注文・決済が行われたもの

お取り寄せ
　①WEB内にてお客様自身が取り寄せ店舗を指定する
　②店舗スタッフがお客様の要望に合った商品を提案・取寄せ

他社サイト
　楽天市場店、Yahoo!店、eBay、amazon等、他社サイト
　により注文・決済が行われたもの

【クリスマスセール】
実店舗と連動してオンラインストアでもセールを実施

【自社ＨＰブログ】
積極的に更新を行い、実店舗とオンラインストアへ顧客を案内

子会社①ブランド・ファッション

国内・海外の中古品取扱事業者への販売

KOMEHYOオークション

	開催日数	出来高 17.3 3Q累計	前年 同期比	会員 企業数
宝石 時計 バッグ	月に一度 ３日間	116億円	87.4%	719社
衣類	月に一度 １日	2.3億円	89.1%	

KOMEHYOオークション

KOMEHYO HONG KONG LIMITED

・スタッフ常駐による海外の窓口
・NJKPダイヤオークション参加
・ジュエリーフェア出展
・ＢＢ事業の拡大

ＮＪＫＰダイヤオークション

KOMEHYO

子会社②タイヤ・ホイール

タイヤ・ホイール、パーツ類の販売

売上高 （百万円）	17.3 3Q 累計	前年 同期比
タイヤ・ ホイール	3,017	98.7%
パーツ類	521	98.1%
そ の 他	75	114.8%
セグメント計	3,614	98.9%

【ホイール「AXELシリーズ」動画】

【ドレスアップ施工事例】

2017年3月期 業績予想修正

連　結（百万円）	修正 通期予想	前期 実績	前期 実績比
売 上 高	39,900	45,903	86.9%
営業利益	600	2,789	21.5%
経常利益	590	2,742	21.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	150	1,696	8.8%

単　体（百万円）	修正 通期予想	前期 実績	前期 実績比
売 上 高	34,600	40,554	85.3%
営業利益	310	2,426	12.8%
経常利益	300	2,400	12.5%
当期純利益	△20	1,480	－

店舗の出店・退店・リロケーションについて

＜要旨＞

☆不採算店舗をスクラップし、既存店及び2017年２月以降に開店予定の新店舗へ機能を移転･拡張させることで、中長期的な収益性の向上を図ります。

☆５月の名古屋駅前への大型店出店、及び新宿東口への中型店出店に向け、名古屋本店の再編（一部衣料売場の縮小、買取機能の名古屋本館内への移転）、及び新宿店の一部衣料売場の縮小を予定しております。

KOME HYO

店舗の出店・退店・リロケーションについて

<table>
<tr><td rowspan="4">対象店舗</td><td>‘17.1～7 退店予定</td><td>主な機能移管先</td><td>’17.2~5新規出店予定</td></tr>
<tr><td>中型店：渋谷公園通り店
小型店：栄セントラルパーク店
なんばウォーク店
神戸元町店
キャナルシティ博多店
LINK SMILE：ｳｲﾝｸﾞﾀｳﾝ岡崎店
ラグーナ蒲郡店
USED MARKET：大須店
urca jewel：武蔵小山店</td><td>新宿店別館（仮）
名古屋駅店
心斎橋店
神戸三宮店
天神店

名古屋本店</td><td rowspan="3">大型店：
‘17.2 梅田店
‘17.5 名古屋駅店

中型店：
‘17.5 新宿店別館（仮）</td></tr>
<tr><td>‘17.2～5 移転予定</td><td>移転先</td></tr>
<tr><td>買取センター大須
Yen=g（本店本館７Ｆ）
新宿店衣料売場の一部</td><td>本店本館７Ｆ
UM大須店跡
新宿店別館（仮）</td></tr>
<tr><td>売場面積</td><td colspan="2">約1,930㎡減少</td><td>約2,150㎡増加</td></tr>
</table>

出店予定店舗

KOMEHYO梅田店

イメージ

2017.2 オープン予定
大阪市北区芝田2-2-1
1～3Ｆ　(約1,318㎡)

KOMEHYO名古屋駅店

イメージ

2017.5 オープン予定
名古屋市中村区名駅4-812
1～2Ｆ　(約1,320㎡)

KOMEHYO新宿店別館 (仮)

2017.5 オープン予定
東京都新宿区新宿3-19-7
(約1,073㎡)

KOME HYO

新たな取り組み

成長を牽引する中長期的な取組み

楽天ポイントの導入

・売っても、買っても、楽天ポイントが貯まるお得なサービス（17年4月からスタート予定）
→楽天ポイントユーザーから新規誘客
楽天ポイントの付与や利用を通じ、コメ兵CRMシステムへの顧客登録推進

海外事業戦略の推進

・「海外事業部」を「事業開発部」に統合、強化
→新たな海外事業戦略の策定、推進

法人事業・オークション事業の強化

・「法人事業推進部」設置
→法人事業におけるチャネル拡大、収益力強化を図る
・プレーヤーが乱立し、競争が激化するBtoBオークションの市場において、サービスを強化し、シェアの拡大を目指す

新たな事業、サービス等への挑戦

・ブランドリユース事業、タイヤホイール事業といった既存の事業にとどまらず、一般消費者へ向けた新たな事業、サービス等の提案を検討
→事業提携等も積極的に活用

※各種取り組みについては、５月の新たな中期経営計画等で発表させていただきます